

## 在チリ日本国大使館 推薦叙勲受章者

氏名：阪本・プラド・パブロ・アントニオ・克盛

(Sr. Pablo Antonio Katsumori Sakamoto Prado)

年齢：66歳

住所：チリ国サンティアゴ首都圏サンティアゴ市ラス・コンデス区

功績：チリにおける日系社会の福祉向上及び日本・チリ間の友好親善に寄与

勲章：旭日小綬章

国籍：チリ

### 【主要経歴】

現 チリ中央日本人会会長

### 【主な功績】

日系2世である同人は、これまで、サンティアゴ首都圏において、同首都圏のみならずチリ全体を代表する日系団体の会長等の要職に就任しており、チリ全体の日系社会の活性化、日本文化の普及、チリ社会との融和に向けて熱心に取り組み、日チリ関係の友好促進に大きく貢献した。

2006年から現在に至るまで17年以上に亘り、チリ中央日本人会の「たけの会会長（当館注：「たけの会」とは、日本語話者や日本語を話すことに関心を有しているチリ中央日本人会会員の集まり）」を務めるとともに、2014年から現在に至るまで中央日本人会会長を務めている。同人は、規律の厳しい日本人の父親から日本人の美徳について教育を受け、日本の文化風習、日本人に深い敬意を抱いており、2014年の会長職への就任以降、これらの日本人の美徳や日本の文化風習の当地における普及とともに、日系社会離れが進む若い世代を積極的に日系人の活動に取り込み、日系社会の連携強化を図っている。

